

製品名: 隣島 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00069**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 39 kDa; Observed MW: 39 kDa

抗原情報

遺伝子名	ISL1
別名	ISL1; Insulin gene enhancer protein ISL-1; Islet-1
遺伝子 ID	3670
SwissProt ID	P61371
免疫原	ヒト隣島 1 の組み換えタンパク質

背景

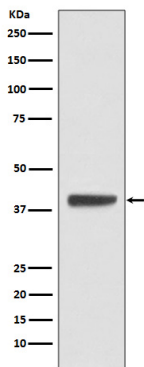
ISL1 (ISL1 転写因子、LIM/ホメオドメイン) は、LIM/ホメオドメイン転写因子ファミリーの一員です。インスリン遺伝子のエンハン

サー領域などに結合し、インスリン遺伝子の発現制御に重要な役割を果たす可能性があります。膵臓細胞系譜の発達において中心的な役割を果たし、運動ニューロンの発生にも必要である可能性があります。Islet-1 の発現は心臓前駆細胞集団を規定し、正常な心臓の発達と非対称性に不可欠です。

研究分野

神経科学

画像データ



Islet 1 抗体を使用した K562 溶解物中の Islet 1 のウエスタン ブロット分析。